

議第80号

令和元年度

天草市水道事業会計補正予算書

(第 1 号)

令和元年度天草市水道事業会計補正予算（第1号）

元号を改める政令（平成31年政令第143号）の施行に伴い、施行日以降は、「平成31年度天草市水道事業会計予算」の名称を「令和元年度天草市水道事業会計予算」とし、予算書における年度表記については、「平成31年度」を「令和元年度」と読み替えるものとし、「平成32年度」以降も同様とする。

（総 則）

第1条 令和元年度天草市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和元年度天草市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	支 出	（補正予定額）	（計）
第1款 事業費	2,598,479 千円		8,401 千円	2,606,880 千円
第1項 営業費用	2,362,541 千円		8,401 千円	2,370,942 千円

（債務負担行為）

第3条 予算第5条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額について次のとおり追加する。

事 項	期 間	限 度 額
天草市水道事業運転管理等業務委託	令和2年度	4,769 千円
天草市簡易水道施設管理業務委託その1	令和2年度	1,427 千円
天草市簡易水道施設管理業務委託その2	令和2年度	2,282 千円

令和元年6月10日提出

天草市長 中 村 五 木

令和元年度

天草市水道事業会計補正予算（第1号）に関する説明書

目

次

1	令和元年度天草市水道事業会計補正予算（第1号）実施計画	5頁
2	令和元年度天草市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	6頁
3	令和元年度天草市水道事業予定貸借対照表	7～9頁
4	令和元年度天草市水道事業会計に関する注記	10頁
5	債務負担行為に関する調書	11頁

令和元年度天草市水道事業会計補正予算（第1号）実施計画

収益的収入及び支出

支出

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 事業費			2,598,479	8,401	2,606,880	
	1 営業費用		2,362,541	8,401	2,370,942	
		1 原水及び浄水費	508,375	8,401	516,776	労務費増加分

令和元年度天草市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当期純利益	59,733
減価償却費	1,307,006
固定資産除却費	38,289
引当金の増・減(△)額	5,144
長期前受金戻入額	△ 205,444
受取利息及び配当金	△ 1,146
支払利息及び企業債取扱諸費	178,909
固定資産売却損益	0
未収金の増(△)・減額	63
たな卸資産の増(△)・減額	176
前払金の増(△)・減額	0
その他流動資産の増(△)・減額	54,695
未払金の増・減(△)額	△ 6,019
前受金の増・減(△)額	0
その他の流動負債の増(△)・減額	0
小計	1,431,406
利息及び配当金の受取額	1,146
利息の支払額	△ 178,909
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,253,643

II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 651,125
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	0
無形固定資産の売却による収入	0
固定資産の除却による支出	0
国庫補助金による収入	86,918
県補助金による収入	0
一般会計出資金による収入	221,306
工事負担金による収入	3,700
国庫補助金返還による支出	△ 1,860
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 341,061
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の借入による収入	66,600
企業債の償還による支出	△ 904,146
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 837,546
IV 資金の増加額(Ⅰ+Ⅱ+Ⅲ)	75,036
V 資金期首残高	2,226,673
VI 資金期末残高	2,301,709

(間接法により算出)

令和元年度天草市水道事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1	固定資産				
(1)	有形固定資産				
	イ 土 地		508,822		
	ロ 建物	784,673			
	ハ 構築物	<u>△ 283,440</u>	501,233		
	ニ 機械及び器具	<u>△ 11,582,395</u>	20,294,080		
	ホ 車両運搬具	<u>6,880,876</u>	2,151,777		
	ヘ 工具、器具及び備品	<u>△ 4,729,099</u>	2,926		
	ト 建設仮勘定	<u>14,840</u>	31,028		
	有形固定資産合計	<u>75,795</u>	<u>159,362</u>		
(2)	無形固定資産			23,649,228	
	イ 水利		96,285		
	ロ 電話加入権		14,894		
	ハ ダム使用権		3,039,543		
	ニ 地上権		0		
	ホ その他無形固定資産		<u>8,442</u>		
	無形固定資産合計			<u>3,159,164</u>	
	固定資産合計				26,808,392
2	流動資産				
(1)	現金			2,301,709	
(2)	未貸倒		24,587		
(3)	貯蔵品		<u>△ 648</u>	23,939	
(4)	その他流動資産			4,279	
	流動資産合計			<u>0</u>	
	資産合計				<u>2,329,927</u>
					<u>29,138,319</u>

負 債 の 部

	千円	千円	千円
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等企業債	7,388,973		
ロ その他の企業債	55,350		
企業債合計	<u> </u>	7,444,323	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	126,248		
ロ 修繕引当金	86,507		
引当金合計	<u> </u>	212,755	
固定負債合計			7,657,078
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等企業債	880,886		
ロ その他の企業債	10,010		
企業債合計	<u> </u>	890,896	
(2) 未払金		48,545	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	11,797		
ロ 法定福利費引当金	2,367		
引当金合計	<u> </u>	14,164	
(4) その他の流動負債		59,804	
流動負債合計		<u> </u>	1,013,409
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		4,941,887	
(2) 収益化累計額		△ 838,382	
繰延収益合計		<u> </u>	4,103,505
負債合計			<u>12,773,992</u>

資 本 の 部

	千円	千円	千円
6 資 本 金			
(1) 自 己 資 本 金		16,057,521	
資 本 金 合 計			16,057,521
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 国 庫 補 助 金	47,030		
ロ 県 補 助 金	413		
ハ 工 事 負 担 金	5,649		
ニ 受 贈 財 産 評 価 額	2,470		
資 本 剰 余 金 合 計		55,562	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	251,244		
利 益 剰 余 金 合 計		251,244	
剰 余 金 合 計			306,806
資 本 合 計			16,364,327
負 債 資 本 合 計			29,138,319

令和元年度天草市水道事業会計に関する注記

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。
- (2) 有形固定資産の耐用年数は、地方公営企業法施行規則（以下「施行規則」という。）別表第2号を適用している。

2. 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、退職給付引当金設定額の算定については、年度末に全職員が自己の都合で退職するものと仮定した場合をもって支給すべき退職手当の総額とする簡便法により算定した額を計上している。ただし、簡易水道事業と統合した職員分の差額については、平成29年度から15年（3年目）にわたり、均等額となるよう費用処理する。

なお、目的使用による取崩しにおいては、天草市に発生する当事業年度退職手当のうち、水道事業在職期間相当分に係る負担額を天草市に対して支払うことで天草市と協議のうえ、当年度における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当等の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

また、賞与引当金及び法定福利費引当金の算定については、天草市職員の給与に関する条例第24条及び第27条の規定に基づき、期末勤勉手当基準日である6月1日及び12月1日から要支給額を算定している。

(3) 修繕引当金

修繕引当金は、施行規則 附則第4条の経過措置の規定に基づき、従前の例により整理している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末における回収不能見込額を計上している。

また、貸倒引当金の算定については、未収給水収益を一般債権として認識し、直近3ヶ年の貸倒実績率平均値で回収不能見込額を算定している。

3. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

(予定貸借対照表等に関する注記)

1. 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、2, 168, 311千円である。

2. 資本剰余金

予定貸借対照表に計上されている剰余金は、現存しない償却資産に係る資本剰余金及び非償却資産である土地に係る資本剰余金によっている。

(その他の注記)

1. 退職給付引当金の目的使用による取崩しについて

令和元年度において、退職手当として20, 747千円を支給するため、退職給付引当金20, 747千円を使用する。

債 務 負 担 行 為 に 関 す る 調 書

(単位：千円)

事 項	限 度 額	前年度末までの支払		当該年度以降の支払		左の財源内訳	
		義務発生(見込)額		義務発生予定額		給水収益	損益勘定留保資金
		期 間	金 額	期 間	金 額		
天草市水道事業運転管理等業務委託	4,769			令和2年度	4,769	4,769	
簡易水道施設管理業務委託その1	1,427			令和2年度	1,427	1,427	
簡易水道施設管理業務委託その2	2,282			令和2年度	2,282	2,282	